

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会(議長を除く17人の議員で構成、委員長は菊池由紀夫議員、副委員長は佐々木大三郎議員)は、条例16件、予算16件、その他5件について付託を受け、審議を行いました。今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全37議案が原案のとおり可決されました。

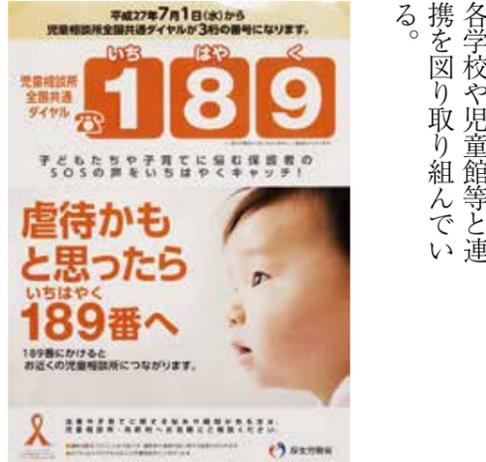


各高校で使用されている選挙に関する副読本

問 遠野市被災者住宅再建支援事業補助金について、計画以上の申請があった場合の対応は、
答 そのような事態が生じた場合は補正予算で対応する。

問 遠野市に避難している方が、住みたくて安心して日
答 再開の目的が、遠野市に避難している方が、住みたくて安心して日

問 再開の目的が、遠野市に避難している方が、住みたくて安心して日
答 再開の目的が、遠野市に避難している方が、住みたくて安心して日



3月末で閉所になった達首部診療所

18歳選挙権への対応について
問 模擬投票等、選挙啓発への取り組みは、
答 市内の高校では、国から配布されている副読本・副教材を使いながら啓発授業を行っている。模擬投票

東日本震災による被災者支援について
問 遠野市被災者住宅再建支援事業補助金について、計画以上の申請があった場合の対応は、
答 そのような事態が生じた場合は補正予算で対応する。

休講中の幼児こばの教室について
問 休講している幼児こばの教室の再開の目的は、
答 4月からの再開に向け準備を進めている。

児童虐待防止の取り組みについて
問 児童虐待の対応窓口と取り組みは、
答 子育て総合支援センターを窓口とし、助産院、健康福祉の里、各学校や児童館等と連携を図り取り組んでいる。

児童福祉士等の専門的人材の常駐を確保する
問 児童福祉士等の専門的人材の常駐を確保する
答 家庭相談員、女性相談員をはじめ関係スタッフのスキルアップを図り対応している。

達首部診療所の閉所について
問 開業医の閉院に伴い、達首部診療所が閉所となるが、
答 閉院あるいは廃止になる原因は、患者数の減少・新規の患者受診がない、施設の医療機械設備投資ができないことが背景にある。地域の高齢者達と身近に接していた医師が居なくなるというこ

れている。労働安全衛生委員会をいただいている助言等を参考にしながら、メリハリのある仕事の仕方もそれぞれ考えていくように毎月の委員会でも検討していきたい。

等を実施する際は、選挙管理委員会事務局としても対応して取り組む。また、チラシを作成し、高校での配布を考えている。
問 新有権者となる社会人への対応は、
答 各事業所に協力をお願いしたり、チラシの作成や遠野テレビを活用しての啓発に取り組む。

日常生活を過ごせるよう対応が必要であると考えている。
問 災害公営住宅を建設したい旨、県に要望をしている。家賃の減額補助等も含め検討したい。
答 費用面の事も考慮して、正面玄関に

休講の状態です。次のステップに進む。通級が必要など子どもたちの、小学校への引継ぎが確実にされるのか心配。支障はないか。
問 スムーズな引き渡しができるように関係者と共に協議し調整を行っている。影響は無いものと考えている。
問 児童虐待防止の取り組みについて
答 子育て総合支援センターを窓口とし、助産院、健康福祉の里、各学校や児童館等と連携を図り取り組んでいる。

児童の生命・心身・財産に重大な被害が生じた疑いがあると見込めるときと定義し、事実関係を明確にするため、この第三者委員会でも調査を行う。
問 定期的なチェック体制が必要と思われるが、
答 未然防止に関わって様々な取り組みを行い、早期発見、いじめの把握、疑わしい事案を学校が把握した時点で、教育委員会に報告し、対応するシステムを構築している。教育委員会独自のアンケート調査を行い、早期発見にも努めている。

また、遠野市いじめ防止対策委員会を設置して未然防止や対応ができるよう総合的に取り組んでいる。
問 職員の年次休暇の取得状況と今後の取り組みは、
答 効率的な事務の推進を図りながら、上司が率先して休暇を取得したり、休暇を取りやすい雰囲気づくりをすることなど議論がなされているが、
問 労働安全衛生委員会は、休暇の取得や職場の環境づくりについてどのような議論がなされているか。
答 効率的な事務の推進を図りながら、上司が率先して休暇を取得したり、休暇を取りやすい雰囲気づくりをすることなど議論がなされているが、

遠野風の丘機能充実整備事業費について
問 平成27年9月の定例会に予算計上したが今回減額になったのはなぜか。
答 遠野IC開通による交通量影響調査によると、国道283号線の車の通行量は40%減、風の丘への入場車台数は20%減、利用者数は変わりがなく売り上げはほぼ同じだった。トイレのみの利用者が減ったという結果であった。
問 このことから、今後も調査をする必要があるが、今回は最小限の整備とした。
答 今後の駐車場整備の方向性は、国、県とハード、ソフト部会を立ち上げ、全体的に考えて28年度中には結論を出したい。大型車2台分を増設し、出入口を2車線に改善するなど、ゴールデンウィークの結果を見て考えていく。

だと言われているが。風の丘の機能充実のため、平成28年度中には調査し、計画を国、県とも協議し、助成を求め、29年度に対策が出来るようにしたい。
問 改修工事の内容は、
答 達首部多目的集会所施設内に地区センター事務室の設置工事等を行うものである。
問 施設内のどの部分に事務室を設けるか。
答 施設の中の倉庫を増築して事務所とした。
問 倉庫が無くなったから、どうするのか。
答 この集会所施設と保育所幼稚園の間に児童クラブの事務所を造り、今の児童クラブ事務所を地区センター事務所との声もあるが聞いている。

地区センターの事務所を構える方がいいとの事であった。時間があるので再度、話を伺い進めて行きたい。
問 今後の予定は、
答 設計委託を経て、5月下旬までに入札を行い、7月頃までに工事を完了し、8月供用開始としたい。
問 完成するまでどこに事務所を置くのか。
答 宮守総合支所内に置く形となる。

児童の生命・心身・財産に重大な被害が生じた疑いがあると見込めるときと定義し、事実関係を明確にするため、この第三者委員会でも調査を行う。
問 定期的なチェック体制が必要と思われるが、
答 未然防止に関わって様々な取り組みを行い、早期発見、いじめの把握、疑わしい事案を学校が把握した時点で、教育委員会に報告し、対応するシステムを構築している。教育委員会独自のアンケート調査を行い、早期発見にも努めている。

また、遠野市いじめ防止対策委員会を設置して未然防止や対応ができるよう総合的に取り組んでいる。
問 職員の年次休暇の取得状況と今後の取り組みは、
答 効率的な事務の推進を図りながら、上司が率先して休暇を取得したり、休暇を取りやすい雰囲気づくりをすることなど議論がなされているが、
問 労働安全衛生委員会は、休暇の取得や職場の環境づくりについてどのような議論がなされているか。
答 効率的な事務の推進を図りながら、上司が率先して休暇を取得したり、休暇を取りやすい雰囲気づくりをすることなど議論がなされているが、